



西東京ボランティア・市民活動センター

ぼらんていあ

倶楽部

平成26年 11月 1日 第81号

〒188-0011

西東京市田無町 5-5-12 田無総合福祉センター

TEL 042(466)3070 FAX 042(466)3555

E-mail info@nishitokyo-vol.jp

http://www.n-csw.or.jp/service/03/volunteer/vc/

月曜日～土曜日 8:30～17:00

日曜日・祝祭日・年末年始休み

第9回 軒下ふれあいバザー



地域で活動する福祉団体・ボランティア団体と市民を結び
“ふれあいの場”です！



日時：2014年11月30日（日）9：00～15：00

場所：マックスバリュ田無芝久保店 店頭

（西東京市芝久保町 1-12-5）



アジア植林友好協会
インドネシア等で植林活動をはじめとして、環境保護活動をすすめているNPO法人です。活動先の民芸品を販売し、活動紹介をします。

出展団体紹介

コミュニティルーム友訪
精神障がい者のデイルームです。手づくりのアクセサリ・封筒を販売します。



どろんこ作業所
重度脳性まひの方を中心とした作業所。お花・陶器・お茶の販売をします。



昨年の「軒下ふれあいバザー」の様子

西東京子育てコム
子育てを通じての交流活動を進めているサークルです。子育てマップを販売します。

Pippi (ピッピ)

知的障がい者の余暇支援事業所。ゲームコーナーを開催。

ボルネオオランウータン サバイバル

オランウータンが棲む熱帯雨林地域の環境保護活動を行なっています。当日は活動紹介を行います。



子育てコラボひまわり
「ひまわり共同保育園・ゆい保育園」を運営して

乳幼児の保育をしています。
手づくり品・バザー品

まりも
手芸ボランティアグループ。手作りのベスト等、実用品を販売します。

西東京ボランティア・市民活動センター

綿菓子販売と事業紹介をします。



*参加内容は変更の場合があります。

毎月11日のイオン・デーに置かれる黄色いレシートの投函ボックス。皆さんが日頃応援している団体のこと、もっと知りたいと思いませんか。年に一度の軒下ふれあいバザーには、日頃応援していただいている団体も参加します。実際に活動をしている人たちと直接お話しできるチャンスです。ぜひお越しください。

※会場となるマックスバリュ田無芝久保店は、地元の市民活動団体・福祉団体を「幸せの黄色いレシートキャンペーン」で応援しています。このキャンペーンは、イオングループで行っている社会貢献活動で、全国の店舗で実施しています。

☆災害ボランティア養成講習会を開催しました！

4回シリーズの「災害ボランティア養成講習会」を開催しました。この講座は、いつ起きてもおかしくない大きな災害に備え、平常時には地域での減災を一緒に考えて取り組み、実際に災害が起きた際には、様々な場面で活動してくれるボランティアを養成することを目的としています。

実際に災害が起きた時、まず助け合うのは住民の皆様同士です。過去の大きな災害においても、がれきの下敷きとなった人々を救い出したのは、その多くが近所の住民の皆様の手によるものでした。災害の規模が大きくなればなるほど、公的機関による迅速な救助・救援活動が困難になることが想定され、支援を求めるたくさんの声のすべてに対応することは難しくなります。地域には高齢者、障がい者、乳幼児等自分ですぐに避難することが難しい人もいます。そんな時やはり頼りになるのはご近所の力です。ご近所の皆様による助け合いは、救出時のみにとどまらず、その後の避難所等での生活でも大きな力を発揮します。

災害ボランティアの役割は多岐にわたります。例を挙げれば、平常時に得た知識や技術を用いて、混乱する災害発生直後の現場や避難所において、高齢者、障がい者などの弱い立場の人たちを助けていただく活動。ご近所の助け合いの輪に参加していただく活動。また災害ボランティアセンターにおいて、地域住民の困りごとを聞き取っていただく活動等、その役割は極めて重要です。講座終了後は、修了者の皆様と一緒に今後の取り組みを考えてまいります。

○これまでの開催内容（3回実施）※10月24日現在。第4回は10月25日開催。

第1回

内容：災害ボランティアに関する災害支援の基礎知識について

講師：一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター

受講者：19名

第2回

内容：①避難所運営ゲーム「HUG」、②西東京市災害対策基本施策のお話、

③障害者サポーター養成とヘルプカードの取り組み

講師：①田無スマイル大学実行委員会・西東京市民協働推進センター、

②西東京市危機管理室、③西東京市福祉部障害福祉課

受講者：18名

第3回

内容：①避難行動要支援者の課題を考える（電動車椅子で生活される中での災害時の不安等についてのお話）、②地域の動きについて（民生委員・児童委員の活動から見た地域の実情についてのお話）、③地域のつながりを考える（同じ地域で生活する様々な立場の方と地域課題を共有し、「災害が起こる前にできる事を考える」ためのお話）

講師：①どろんこ作業所 鶴城暁史さん、②西東京市民生委員・児童委員協議会 篠宮武男さん、③東京災害ボランティアネットワーク 福田信章さん

受講者：20名 民生委員・児童委員聴講者：2名



第1回の様子



第2回の様子



第3回の様子

☆災害ボランティア養成講習会を受講中の参加者の声をお届けします！

「災害ボランティア養成講習会を受講して」 ○向台町在住 荘 雄一郎

チラシを見かけたのが講座に参加しようと思ったきっかけです。東日本大震災の際、災害現地への支援には、結局子育てや仕事を理由に行きませんでした。その罪悪感みたいなものもあったかもしれませんが、普段はサラリーマンですが、自分が育った西東京市のためにできることがあるかもしれないと思い、たまたま市報で見たという妻と二人で参加することにしました。全4回のうち3回受講しました。講師は現場を知るプロの方が多く、内容は、例えば、石巻での災害ボランティアの現場を写真や具体的なエピソードを交えて臨場感ある形で聞いたり、HUG（ハグ）という避難所を想定したシミュレーション

のグループプログラムを体験したり、電動車椅子で生活されている方が災害に備えてどんなことを感じておられるかを聞いたり、などです。

災害時に出来ることは限られており、発生前の今のうちから、地元の仲間としてネットワークを作り準備することが、災害時の減災につながるということを感じました。

こうして受講してみると、災害から自分、家族、自分たちの町を守ろうと思うと地元の日頃からのネットワークが大切と感じました。今回の受講者の皆様と、同じ市民として今後も防災に関して学び活動する関係を継続していけたらと思っています。

☆活動中のボランティアの声をお届けします！

「ボランティアは たのしい～！」 ○向台町在住 山内淑子

後期高齢者に突入したボランティアです。きっかけは、28年程前にさかのぼります。元気すぎる夫が、難病の筋肉萎縮硬化症と診断され、もう目の前が真っ暗。動けなくなっていく夫、その時助けて下さったのが、ご近所さん、ボランティアさんです。ありがたかったです。私も出来るようになったらと決めました。平成5年に社協のボランティアスクールに応募、修了者12名で「あじさいの会」を立ちあげました。高齢者の方と茶話会を楽しみます。そこで、自分がいかに自分勝手な話し方をしていたことに気が付き、話し方の勉強を始めました。

病院の付添、バス旅行、保育、たくさんのボランティアを経験。平成8年にアルツハイマーの母を介護。ここでも認知症の方の苦しみ、悲しみ、介護のきびしさを知ることができ、ますますボランティアの必要性を実感しています。今、力を入れているのが、小学生の車いす体験学習です。

子どもたちに車いすに乗るということはどういうことか、押すこと、助け合うことがいかに大切かを経験してもらいます。ボランティアをするのに、一番大切なこと、それは笑顔ですね。長続きさせる秘訣は、「楽しむこと」ボランティアは たのしい～！！

☆新しく登録したボランティアのご紹介！

高齢者や子どもにかかわる活動をしたい
大学生です。高齢者の話し相手、外出介助、行事の手伝いなどをしたいと思い登録しました。

子どもにかかわる活動をしたい
専門学校で保育士を目指して勉強しています。子どもにかかわる活動を希望します。

助成金情報

助成内容や応募条件、申請書の入手方法などは、助成金によって異なりますので、ご確認の上お問合せ、お申込みください。

ニッセイ財団 平成27年度“広がれ、元気っこ活動” 募集のお知らせ

内 容：趣旨にある“元気っこ活動”や“地域の子育て支援活動”を定期的かつ日常的に継続して取り組んでいる草の根的な民間の団体及びグループに対して、原則として、その活動に常時・直接必要な物品を助成いたします。但し、「助成基準」を満たしていることが必要です。

金 額：助成金総額約560万円（1団体 30万円～60万円）※都推薦枠（物品購入資金助成）

申請締切日：平成26年11月末を予定。具体的な時期は、都道府県担当部門の指示に従ってください。

※その他、助成金の詳細はホームページ参照。<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/index.html>

◎平成27年度の募集要項は11月1日よりホームページに掲載予定です。

送 付 先：東京都福祉保健局生活福祉部地域福祉推進課推進係

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目八番一号 電話：03-5320-4045（直通）

連 絡 先：公益財団法人日本生命財団 助成事業部

〒541-0042 大阪府中央区今橋3丁目1番7号 日本生命今橋ビル4階

電話：06-6204-4014 FAX：06-6204-0120

ふれまち助け合い活動“ふれまちボランティア”のお知らせ



はじめてみませんか？ご近所同士の助け合い



平成26年12月西東京市初となる住民同士の助け合い「ふれまち助け合い活動」が始まります。

地域活動拠点「芝久保サロンしゃくなげ」にいるふれまちコーディネーターが、相談内容に応じてふれまちボランティアに連絡し、住民同士の助け合い活動を行ないます。

地域のちょっとした助け合いにご協力いただける方、今回は特に、社会福祉協議会の地域活動拠点「芝久保サロンしゃくなげ」周辺にお住まいの方（芝久保町1～5丁目、南町6丁目、向台町5、6丁目、田無町7丁目の一部）を大募集します！

問い合わせ：西東京市社会福祉協議会 ふれあいのまちづくり担当

電 話：042-438-3771 FAX：042-438-3772

メー ル：furemachi20@n-csw.or.jp

随時募集中！！

ボランティア活動のご紹介

お問い合わせは、西東京ボランティア・市民活動センターまで。お気軽にご連絡ください。

☎042(466)3070

医療施設でのお手伝い

利用者の見守り 「田無病院介護療養型医療施設」

内 容：療養病棟食堂で食事待ちの利用者の見守りをしてくれる方を募集しています。

活動日：ボランティアさんの都合の良い曜日で可。

時 間：朝食 6:00～8:00 夕食 17:00～19:00
(朝食、夕食 どちらかのみでの活動でも可)

場 所：西東京市緑町 3-6-1

人 数：各日 1～2人

気軽にできるボランティア

情報紙発送作業ならびに近隣への配送

内 容：1/1日発行の「ぼらんていあ倶楽部」の封入・発送作業と「ぼらんていあ倶楽部」の配送。

活動日：封入 12月19日(金)13:30～15:30

配送 12月22日(月)から12月26日(金)までの間。

場 所：西東京ボランティア・市民活動センター
田無活動室

(田無町5-5-12 田無総合福祉センター1階)

配送は指定施設(田無町・芝久保町)

その他：事前申し込みは不要。但し、配送については、事前にご連絡ください。



高齢者施設でのお手伝い

囲碁・将棋の相手 「デイサービスわがや」

内 容：デイサービス利用者(3段程度の腕前)の囲碁・将棋の相手を募集しています。

活動日：ボランティアさんの都合の良い日で可。

時 間：11:00～14:00

場 所：西東京市泉町 5-5-13

人 数：1人(自転車等で通える近隣の方を希望)

マジックの披露 「だんらんの家 武蔵境」

内 容：利用者にマジックを披露してくれる方を募集しています。

活動日：ボランティアさんの都合の良い日(月1～2回)で可。

時 間：午後

場 所：西東京市新町 4-11-21

人 数：若干名

生け花の指導 「だんらんの家 武蔵境」

内 容：利用者に生け花を指導してくれる方を募集しています。

活動日：ボランティアさんの都合の良い日(月1～2回)で可。

時 間：午後

場 所：西東京市新町 4-11-21

人 数：若干名

体操の指導 「だんらんの家 武蔵境」

内 容：利用者に体操を指導してくれる方を募集しています。

活動日：ボランティアさんの都合の良い日(毎週又は隔週1回)で可。

時 間：午前

場 所：西東京市新町 4-11-21

人 数：若干名

【情報募集】西東京ボランティア・市民活動センターでは、ホームページに載せるボランティア・市民活動の情報を随時募集しています。情報をどしどしお寄せください。<http://www.n-csw.or.jp/volunteer/wanted/>

*ぼらんていあ倶楽部は市内の次の施設、機関でも入手できます。ご利用ください。

西東京ボランティア・市民活動センター 西東京市社会福祉協議会 西東京市役所 公民館 市民会館 図書館 地区会館 老人福祉センター 福祉会館 障害者総合支援センター 「フレンドリー」 住吉会館ルピナス 消費者センター こもれびホール ふれあいセンター 東伏見コミュニティセンター 郵便局(一部除く) 魚梅 ファミリーマート保谷中町店 歯科医院 マックスバリュ田無芝久保店 田無ファミリーランド 西武信用金庫田無支店 街なかサロンにここ 田無自動車教習所 グッドケア西東京 JA 東京みらい flowershop p+p クラブ生活クラブ保育園ほむ くぜあぎこのイラストショップパーティ

